

持続可能な地域社会づくりを目指す 都市型食品リサイクル施設のバイオマス発電

愛知県大府市(オオブユニティ株式会社)

【経緯】

地域の食品リサイクルにおいて、飼料化、肥料化に不向きな食品ごみを含んだ食品ごみの混入により、リサイクルが進展しなかった

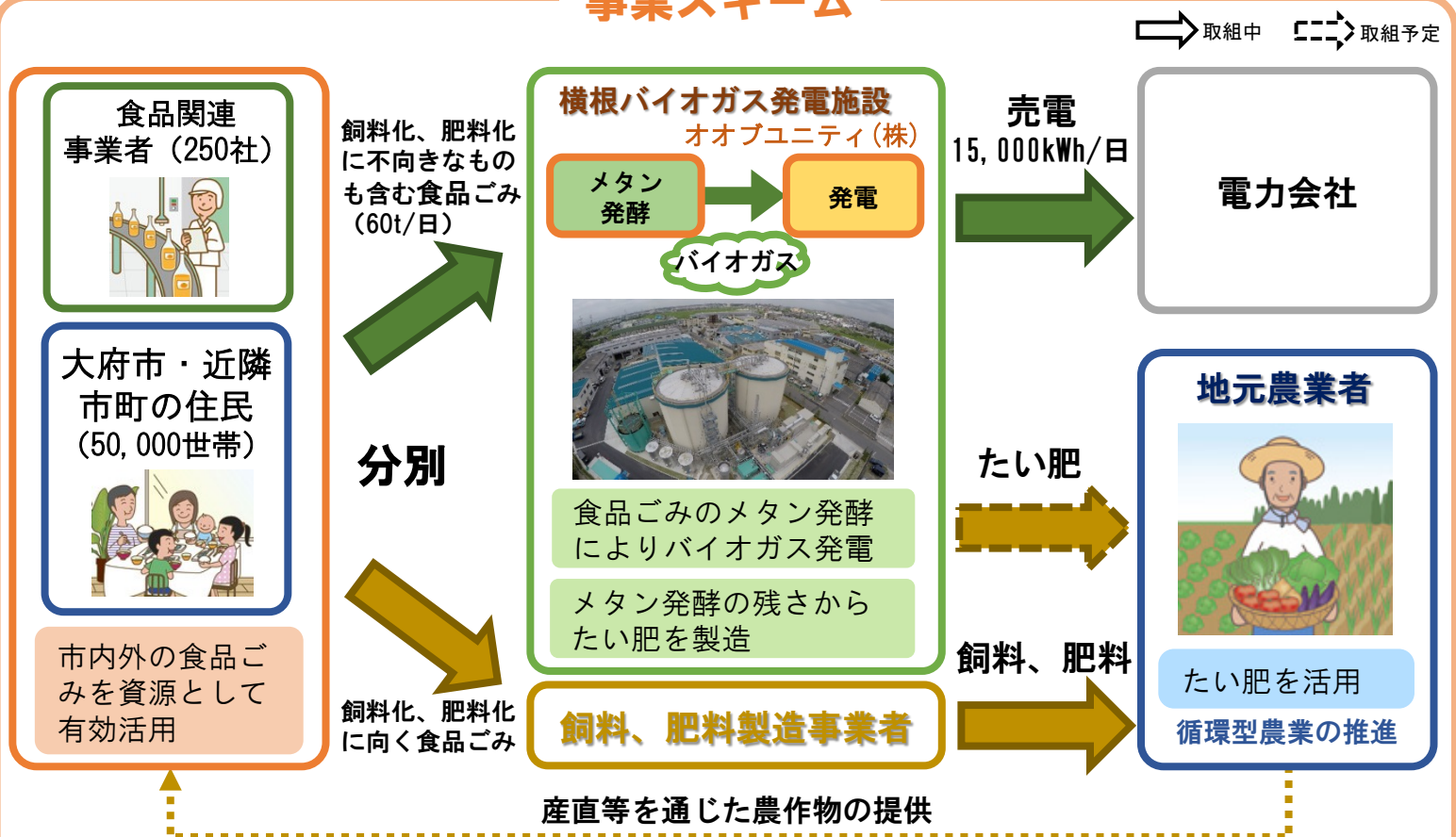
【取組】

水分、塩分、油分等が多く飼料化、肥料化に不向きなものも含む多様な食品ごみをバイオガス発電に活用

【効果】

・ごみの分別が明確になり、肥料等リサイクル工程改善
・都市部の未利用資源を農村部で活用し、持続可能な地域づくりを推進

事業スキーム



✓ バイオガス発電施設ができたことで飼料、肥料に向く食品ごみの分別が明確になり、リサイクル工程が改善したことで、食品ごみを飼料、肥料として活用する取組等が進展

✓ 発電で生じる蒸気(熱)を原料調整の熱源やメタン発酵槽の温度保持、たい肥製造の乾燥熱源等に利用

✓ 臭気が外部に流出しないメタン発酵等により臭気問題を解消し、都市部でのリサイクル施設設置を実現した

今後の展開

- メタン発酵後の残さを活用したたい肥を肥料登録し、地元農業者へ提供していきたい
- 食品ごみ由来のたい肥により生産した農作物が地域住民・食品関連事業者に提供され、農産物・食品の地域内循環を促進することで、持続可能な地域づくりを推進



【大府市の概要】

人口: 92,232人、38,882世帯(平成30年9月末現在)

基幹産業: 自動車製造業

特産品: ぶどう、ジャンボ梨(新高梨)、木の山芋(山芋)等

【発電所の概要】

所在地: 愛知県大府市横根町惣作236番地1

発電出力: 625kW



横根バイオガス発電施設



お問合せ先: オオブユニティ株式会社 TEL: 0562-47-0535